



城陽おひさまプロジェクト news

第42号 2021年1月25日 NPO法人市民共同発電をひろげる城陽の会
0774-55-4190 <http://jyoyonokai.sakura.ne.jp>

新年 あけまして おめでとう ございます。

コロナ禍を乗り越え、今年も省エネ・再エネ・温暖化防止の活動を
さらに進めていきましょう。

NPO法人市民共同発電をひろげる城陽の会 理事長 土居 靖範

白熱電球とLED電球の無料交換会、 2月14日・文化パークで開催

使用中や点かなくなつた白熱電球とLED電球の無料交換会を開催します。2月14日、場所は文化パーク城陽の市民プラザ、文パルの中央、円いホールです。コロナ禍の開催を考慮して、広さと換気が十分できる場所で省エネに直結するLED電球交換会を実施します。

「2050年カーボンニュートラル」を日本政府がようやく宣言しました。家庭でも省エネ推進の契機にしてもらおう、との思いで企画しました、ぜひご参加ください。

白熱電球（電球型の蛍光灯でもかまいません）を1個以上お持ちください。40w又は60w相当のLED電球（26口）1個と交換します。もちろん無料です。

広いホールですが定員が120名となっていますので、コロナ感染予防による入場制限の為、1部・2部、50名ずつの100名先着順とさせていただきます。体温測定や手指の消毒や連絡先の記入（交換番号カードを兼ねています）などにご協力ください。1部は12時から交換を開始し、50個の交換が完了した時点で一旦終了します。2部は1時30分から開始します。1部が早く完了した場合、恐れ入りますが1時30分までお待ちください。

この機会にご家庭の省エネ・脱炭素社会実現への一歩としてください。

☆日時 2月14日(日) 正午から3時(11時45分開場)

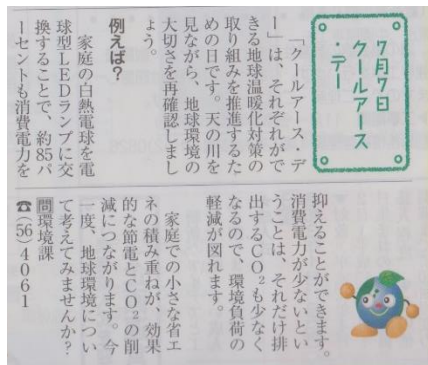
1部 12時～1時半、先着50名(50個) 2部 1時半～3時、先着50名(50個)
(1部、2部いずれもLED電球がなくなり次第終了します)

☆場所 文化パーク城陽 市民プラザ

(近鉄寺田駅 南へ約10分)

この企画のキッカケは広報「じょうよう」7月1日号の記事(右の写真)と今年の京都府温暖化防止センターの研修用YouTubeで流れたドイツの事例。

広報ではLED電球に交換すると「約8.5パーセント消費電力を抑えることができます」とあり、京都府温暖化防止センターの研修でのシュノルバッハ村(ドイツ南西部ラインラント=プファルツ州 面積3.42km²人口240人)で行われた映画
広報7月1日号 ⇒



像の紹介、この両方がヒントです。この村では「LED交換ディー」を設け、1日で多くの電球を交換したばかりではなく、周辺の40もの市町村がその後「交換事業」を行いました。また、LED電球と交換した人々は温暖化の防止と暮らしにとって有益なことがわかり、次々と省エネを実践しているそうです。日本では東京都が2017（h29）年に「白熱電球2個以上を持参した都民に対して、LED電球1個との無償交換及び省エネアドバイスを実施」し、LED電球を100万個用意されたそうです。翌年7月に終了しています。

私達のNPOでは100万個は無理ですが100個ならできます。省エネ・カーボンゼロ社会実現のささやかな切っ掛けになることを願っています。

地元の電気屋さん、(株)てくのハウス・マキノ城陽店やエーシック(株)、星和電機(株)、京都中小企業家同友会・城陽綴喜支部の皆さんが応援をしてくれています。城陽市の後援も頂いています。ホームページでもお知らせしています。

19日に関西広域連合と合同で行われたリモートの第3回京都府温暖化防止推進員研修では、この交換会が紹介され、古家野事務局長が「近隣では行われていない取り組み、3密にならないように安全に100個の交換をしたい」とスピーチ、アピールしました。この研修ではコロナ禍でも皆さんが工夫して省エネ・再エネ普及活動をされている様子が報告されました。

チラシも同封しています、ご近所の方を誘ってLED電球の交換会にお越しください。

<交換会はコロナ感染状況によって変更することがあります>

政府の「グリーン成長戦略」再エネ重視で温暖化防止へ 2050年に原発ゼロでカーボンゼロ実現を

昨年10月の「カーボンゼロ宣言」につづき、政府は年末の12月25日に2050年までに温室効果ガスの排出を実質的にゼロにするための「グリーン成長戦略」をまとめました。宣言から2ヶ月、これまでの目標に比べ電力の非炭素化や水素の活用など領ける要素も多いが、短期で取りまとめをおこなったことから30年先にある社会が見えにくい内容です。

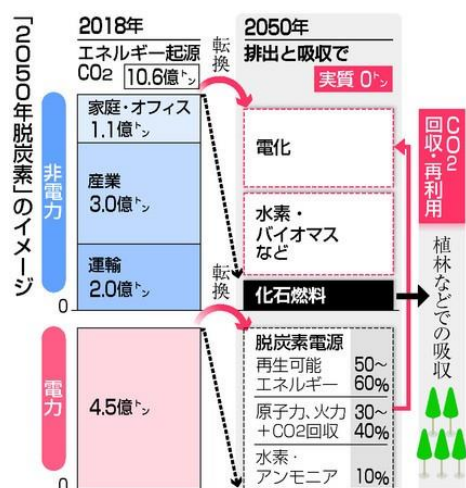
全エネルギーの凡そ半分(45%)を占める電力分野では、再生可能エネルギーについて「最大限の導入をはかる」と強調していますが、最初から根拠もなく「電力の100%をまかなうのは困難だ」として、「50~60%」をあげています。この数値は欧州の主要国が2030年にめざしている水準でしかありません。また、原子力発電(火力発電を含む)と合わせて30~40%も占めています。

ドイツやスペインなどの国々では原子力発電は全廃の方向に向かっていきます。

また、ガソリンを使うハイブリッド車を脱炭素の手段に含めるのは理屈に合わないばかりか、英国をはじめ非化石燃料車の販売を禁止する国々が相次いでいる中では奇異な「戦略」となっています。自動車業界からハイブリッド車は残してほしいとの要請があったとの報道があり、まるで、業界の要望を踏まえて作成されたかのような感は否めません。

日本は廻りを海に囲まれ、海上風力発電や潮流発電、太陽光発電、バイオマス発電など資源が豊富にある、再生可能エネルギー大国であることを忘れてはなりません。

無駄な電力やエネルギーを使うことはやめなければなりません。省エネの技術や暮らしを大いに進め、再生可能エネルギー100%社会への道がもっと謳われるべきではないでしょうか。



福島原発事故10年 2月27日にゼロの会が文パルで記念集会

人類史上最大規模の原発事故から10年を迎えました。原発ゼロをめざす城陽の会では、「原発ゼロ・核兵器のない社会の実現」をテーマにフリーライターの守田敏也さん、原発事故避難者の福島敦子さんらをお招きして記念集会を開催します。ぜひご参加ください。

日時 2月27日(土) 午後1時30分から

場所 文化パルク城陽 ふれあいホール

(参加は無料、マスク着用などコロナ感染対策をお願いします)

卒FIT電力買取可能な電力会社一覧表

改定 2021年1月卒FIT電力買取可能な電力会社一覧情報(関電エリア)

〔省エネドットコム〕〔エネチェンジ〕情報 〔エコ蓄電池HP、各新電力HPより〕

事業者	買取価格	条件・連絡先
関西電力	8円	06-6441-8821
出光昭和シェル	8.5円 10.5円	0520-03-6789 10.5円は出光昭和シェルの電気プランへの加入が必須
エバーグリーン㈱	9.5/10.5円	10円はエバーグリーンの電気プラン加入が必須 0120-613-700
eco電力	8円 9円	9円はeco電気の電気プランに加入が必須 0120-325-155 指定の蓄電池導入なら5年間10円買取
NTTスマイルエナジー	8.4円	0120-200-565
大阪ガス	8.5/9/9.5円	9円・9.5円は大阪ガス電気プラン加入が必須 0120-000-555
コープこうべ	8.5/9円	組合員限定 0120-55-8788 9円はコープ電気契約が必須
㈱シブアリンクエネルギー	8円	0120-91-9211
JXTGエネルギー (ENEOS)	10円	2021年月以降より、新たな価格設定。 0120-08-8704
㈱スマートテック	10円	0120-030-317 9~18時(土日祝日除く)
スマリンでんき	11円	住友林業の家のオーナー、住友林業ホームテックで 太陽光設置が必須 https://clubforest.com/ 03-3214-3256
生活クラブエナジー	8円	生活クラブでんきへの加入が必須 0120-112-075
積水ハウス㈱	11円	積水ハウスのオーナーのみが対象 06-6440-3021
積水化学工業㈱	9円(太陽光パネルのみ所有) 12円(太陽光パネルと蓄電池所有)	セキスイハイムのお客様対象 0120-234-816
ダイハウスでんき	10円 11.5円 22円	ダイハウス電気プラン加入が必須 11.5円はダイハウスグループオーナーが対象 22円蓄電池購入者対象、2年目以降11.5円 0120-629-755
全農エネルギー㈱	8.5円	03-6630-8830
豊田通商	9.5円	トヨタホームオーナー対象 窓口 ㈱グローバルエンジニアリング 092-692-7547
V-power & ㈱トランスバンク	寄附	卒FIT電力を寄附すると地域特産品や感謝券ももらえる。 V-power03-3458-4745 トランスバンク03-5489-3933
ならコープでんき	10/11/12円	組合員またはコープでんき契約者対象 0743-68-3400
はりま電力	9/12/15円	12円はりま電力の電気プラン加入が必須 079-272-5600 15円はりま電力の提携先トランスバンクの契約が必須
藤田商店	11円	標準11円、ガスセットプランは14円 0120-977-076
へーベル電気 (旭化成ホームズ)	10/12円	旭化成へーベルハウス居住者用。蓄電池購入の方は12円 03-6899-3010
丸紅ソーラートレーディング	10/14円	14円はシャープ製蓄電池購入者が対象 03-3282-4001 寄付して地域返礼品をもらう地域応援プランもある。
ミサワでんき	10円	ミサワホームオーナー、リホーム契約者が対象 窓口 ㈱グローバルエンジニアリング 092-692-7547
ミツロクオンラインエネルギー	8/9円	8円は基本、9円はミツロクでんき利用者対象 0120-326-230
みんな電力	8円	買取量に応じて応じた企業・団体よりお礼品やクーポン券 がもらえるプランもあり WEB申込
シン・エナジー㈱	8.5円	0120-093-109
ハナソニック㈱	13/14/15/16円	単価は設備購入等で異なる。 0120-878-709
Loonでんき	6~7円	03-4577-9001
和歌山電力	10円	073-488-1376
坊ちゃん電力	9/10/11/12円	坊ちゃん電力購入者は11円、蓄電池購入12円 0800-777-1414
一条工務店	11円	HPより 問合せ
伊藤忠エネクス	8円	03-4233-8049
たんたんエナジー	10円	0773-45-3061

* 買取申込等は大半がWEBによる手続きになります。

NPO法人市民共同発電をひろげる城陽の会 0774-55-4190

身近にある再エネ重視の新電力一覧表

原発ゼロ、温暖化防止のために電気を選ぼう！

2021年1月改定 再エネ重視新電力紹介(京都府内家庭で購入契約可能)

パワーシフトキャンペーン事務局提供関西エリア最新情報

生活クラブエナジー	FIT電気35.5%(太陽光8.5%、風力6.6%、小水力3.5%、バイオマス16.9%) FIT以外25.5%(バイオマス)、市場調達39.0% *組合員限定 0120-112-075
みんな電力	FIT電気(太陽光4.5%、風力23.1%、小水力4.8%、バイオマス25.8%、その他0.2%) 再エネ(その他)18.8%、外部電源3.7%、市場調達19.1% 045-633-4301
GREENaでんき	FIT電気13.8%(太陽光8.4%、バイオマス5.4%) その他再エネ1.2%、市場調達他85.2% 0120-33-7775
太陽ガス	FIT電気 太陽光等4.2%、市場調達54.9%、常時バックアップ他40.9% 099-273-2651
ならこーぷ	FIT電気(太陽光10%、風力2%、小水力1%、バイオマス8%、BG26%)、外部電力34%、 市場調達他19% *組合員限定(京都府内のならこーぷ加入者OK) 0120-577-039
みらい電力	FIT電気20.1%(太陽光19.2%、小水力0.9%)、再エネ5.8%、外部電源その他74.1% 052-756-2331
TERA Energy(株)	FIT電気(バイオマス25.8%、水力4.7%、太陽光4.5%、風力23.1%、その他0.3%) 再エネ18.8%(風力17.7%、水力0.7%、他再エネ0.4%)、他22.8% 075-874-4851
たんたんエナジー(株)	FIT電気100% 0773-45-3061

パワーシフトキャンペーンに参加していない再エネ重視新電力

京都生協	ペーシックでんき、ハリーでんき FIT電気35.1%(水力、太陽光、バイオマス)、 リサイクル発電1.7%、ガス火力8.2%、石炭火力36.1%、石油等0.4%、市場調達5.1%、他13.4% ゼロでんきプラン FIT電気100%(クレジットによる) *組合員限定 0120-11-2800
自然電力	FIT電気30%プラン、100%プラン(非化石証書による)(東京ガスと資本提携) FIT電気53%(自然電力保有発電所)、市場調達44%、その他3% 0120-561-797
ソフトバンク電気	自然でんきプラン FIT80.9%、市場調達3.2%、他15.9%、リサイクル0.007% *再エネプランのみ紹介(その他プランは東京電力と業務提携)0800-170-3710
エナネス	再エネ30%、その他70%(2025年再エネ100%めざす) 078-335-7200
ハチドリ電力	FIT電気指定非化石証書によるCO2排出ゼロの電気 092-402-1115
EE電気	再エネ電気と非化石証書による再エネ由来電気が35% 0120-457-200

パワーシフトキャンペーンが重視する点

- 1、「持続可能な再エネ社会への転換」という理念がある
- 2、電源構成などの情報開示をしている
- 3、再生可能エネルギーを中心として電源調達する
- 4、調達する再生可能エネルギーは持続可能性のあるものであること
- 5、地域や市民によるエネルギーを重視している
- 6、原子力発電や石炭火力発電は使わない
- 7、大手電力会社と資本関係、提携がないこと

パワーシフトキャンペーンが紹介する基準

- 1、電力会社とパワーシフトキャンペーンで共有できていること
- 2、電源構成を電力会社ウェブサイトで開示していること
またはパワーシフトキャンペーンに提示し、開示計画をしめていること
- 3、再エネ電源を重視することが電力会社のウェブサイトに記載されていること
- 4、持続可能性に注目して発電所を選び、「持続可能でない発電」を使用していないこと
または部分的に使用している場合は、メイン電源ではなく、かつ懸念表明および減らす計画の表明があること
- 5、実績や計画、方針が石炭火力発電所との直接契約がないこと
- 7、大手電力会社の子会社でないこと
・大手電力会社と共同出資会社を設立していないこと
・大手電力会社との提携電力プランがないこと

NPO法人市民共同発電をひろげる城陽の会 電話0774-55-4190 bnkmf858@kcn.jp



本会のQRコードです。スマホなどをかざすと本会ホームページを閲覧することが簡単にできます。お試しください。

NPO 法人市民共同発電をひろげる城陽の会

2021(r03).01.25

連絡先 0774-55-4190 e-mail bnkmf858@kcn.jp